

外郭団体に関する
特別委員会追加資料
(神戸医療産業都市推進機構)
令和6年11月8日

神戸医療産業都市推進機構 事業の補足資料

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

1. 公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構について

理事長 成宮 周

専務理事 村上 雅義、西川 尚斗、久保田 守

常務理事 小寺 孝治

計 **187名** 令和6年7月現在
(役員を除く)

【常勤職員数】

IBRI 先端医療研究センター

北村俊雄 センター長

30名

「免疫医療研究」、「神経変性疾患研究」、「再生医療研究」、「血液・腫瘍研究」、「感染症制御研究」の5つの研究領域を中心に、健康長寿社会を目指す研究開発を実施

TRI 医療イノベーション推進センター

川本篤彦 センター長

55名

国内外の新たなシーズで新規性の高い医薬品、再生医療製品、医療機器等の承認を目指してトランスレーショナルリサーチ(橋渡し研究)を進め、早期の実用化を促進

再生医療製品開発室

19名

CCD クラスタ推進センター

山手政伸 センター長

29名

企業、研究機関・大学、医療機関等との融合・連携を促進し、集積による相乗効果を生み出すとともに、一貫した支援体制の構築と神戸医療産業都市の国際展開等を推進

経営企画部 等

54名

2. 研究事例

(1) 脳血管再生及び脳梗塞治療法開発の推進

- ・ 幹細胞の再生メカニズムを発展させた認知症の治療・診断法を開発中
- ・ 認知症の治療に対する医師主導治験を実施

(2) 免疫医療研究の推進

- ・ 免疫抑制作用がある抗体を発見し、アレルギー疾患等の治療法を企業と共同研究中
- ・ 今後、製薬企業が臨床試験を実施予定

(3) 神経変性疾患研究の推進

- ・ アルツハイマー病神経細胞死の原因となる「アミロスフェロイド」に対する「コンパニオン診断薬」について企業と共同研究中

(4) 感染症制御研究の推進

- ・ B型肝炎ウイルス感染による肝がん発症機序を研究し、発症予防と治療開発を目的とした探索研究を実施

<研究センター（クリイグラボ 神戸6階）>

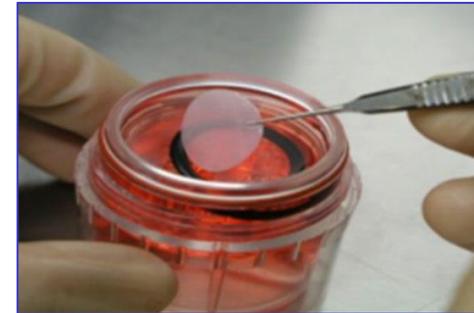


3. 開発事例

(1) 製品化された事例

- ・ 難治性眼表面疾患に対する角膜再生医療等製品（サクラシー®）
- ・ 鼓膜が破れた状態に対する鼓膜再生医療等製品（リティンパ®）
- ・ 発声障害患者に対する医療機器開発の支援（チタンブリッジ®）
- ・ 脊髄損傷患者に対する再生治療法開発の支援（ステミラック注®）

<サクラシー®>



(2) 開発中の事例

- ・ CD34陽性細胞を活用した新規治療法の開発
難治性骨折、重症下肢虚血（下肢の動脈が閉塞することによる重症の血行障害）、および
脳梗塞に対する再生治療法
- ・ 変形性膝関節症に対する軟骨再生医療製品の開発

4. 連携・事業化支援の事例

(1) スタートアップの支援

・スタートアップの集積・育成に向けて、「ヒト・モノ・カネ」の総合的な支援を実施



ヒト (人材育成/成長)		<ul style="list-style-type: none">・コーディネーターによる伴走支援・グローバル支援プログラム「Kansai Life Science Accelerator Program (KLSAP)」
モノ (活動拠点)		<ul style="list-style-type: none">・ラボ等活動拠点の紹介・共用機器の提供
カネ (補助金/資金調達)		<ul style="list-style-type: none">・神戸ライフサイエンスギャップファンド補助金・VC/金融機関紹介

(2) 病院連携窓口の設置

- ・医療機関との連携を希望する企業・研究機関・大学等からの相談をメディカルクラスターの高度専門医療機関（8病院）へと連携
- ※令和元年10月に設置以降、84件の相談を受付（令和6年9月末時点）

〈神戸市立医療センター中央市民病院〉



5. 市民向け情報発信の事例

(1) 神戸医療産業都市 一般公開の開催

- ・ 研究機関、大学、病院、企業などの施設を一斉に公開するイベント

(令和5年11月実施／参加者数：9,119名)

※令和6年度は、11月2日(土)に開催

<観察体験(理化学研究所)>



(2) 出前講座の実施

- ・ 学校や地域に出向いて、神戸医療産業都市の取組等を紹介

(令和5年度：8校、4団体に実施)

※令和6年度は、9月末時点で8校、1団体に実施／学生の視察受入れ5校

<学校での出前講座>



(3) 「ヘルスケア市民サポーター制度」の展開

- ・ 市民にヘルスケア分野のモニター調査などへ参画いただき、市民の健康増進及び新たな製品などの事業化に取り組んでいる (令和6年9月末時点登録者数：2,937名)



6. 令和5年度決算・令和6年度予算の概要

- ・大型の受託製造事業終了（令和4年度）に伴う収入規模の半減などにより、収支構造が大きく変化したことなどから、令和5年度決算は4.5億円と大きな赤字となった。
- ・令和6年度においては、採算性や時代適合性の観点から既存事業の見直しを行い、早期に収支均衡が図れるよう、経営改善の取り組みを進めている。

単位：百万円

区 分		令和6年度予算 ①			令和5年度決算 ②			増△減 (①-②)		
		収入	支出	収支	収入	支出	収支	収入	支出	収支
公1会計	先端医療研究センター	958	983	△25	1,073	1,100	△27	△115	△117	2
	施設管理運営事業（KHBC等）	280	280	-	253	233	20	27	47	△20
公2会計	クラスター推進センター	367	368	△1	461	460	1	△94	△92	△2
公4会計	医療イノベーション推進センター	690	697	△7	741	813	△72	△51	△116	65
公5会計	再生医療製品開発室	212	210	2	203	202	1	9	8	1
公益目的事業会計 小計		2,507	2,538	△31	2,731	2,808	△77	△224	△270	46
収1会計	角膜再生医療製品製造事業	71	68	3	81	74	7	△10	△6	△4
	PET薬剤製造事業	66	66	-	87	66	21	△21	-	△21
収2会計	賃貸事業（IMDA）	116	88	28	123	132	△9	△7	△44	37
	賃貸事業（アイセンター・KCM I等）	440	477	△37	255	368	△113	185	109	76
収3会計	動物実験飼育施設	166	267	△101	149	256	△107	17	11	6
収益事業等会計 小計		859	966	△107	695	896	△201	164	70	94
法人会計		416	511	△95	472	651	△179	△56	△140	84
合 計		3,782	4,015	△233	3,898	4,355	△457	△116	△340	224